

原新町長の所信表明をうけて、町民の視点でただしました

21日(水)一般質問で日本共産党議員団の主な質問と原町長の答弁

先の9月町議会にかしわ餅と高級懇親会「迷惑かけ」として金田前町長が警察署に連絡され、その様子を捜査員がさっそく聞き込みます。一方で捜査中である秘書課長は「いい」と答弁。

日本茶を配ったことに答弁されませんでした。金田前町長は町職員で、出向かれていたときに、車内に訪問されたお宅から、それた裏付け検査を行いました。すてて町職員を訪問された件は、現在、警察の手で答弁は差し控えられたのです。

対象に金田前町長から「配り切り」としてその請託の有無などについて内部たのかどうか、受け取りの有無を求めます。そしてそのことについて、違法性の有無を明確にし、町民全體の奉仕者として立場と信頼を回復すべきだとが、所見をうかがいます。

21日(水)午前10時から原町長の所長室で、私たち共産党議員団2名を含む8名全員(議長代理の明貝議員と病欠の東議員を除く)が質問を行いました。傍聴者は19名でした。

われ、私たち共産党議員団の主な一般質問と原町長の答弁を速報します。

原町長の出馬の動機は? 原町長から出馬要請は?

町議員・町会議員でもなかつた原町長、け、動機をつかがいます。

金田前町長から出馬要請がありましたが、金田前町長から出馬要請があつたのであります。

長の声があります。いのいにに対して原町長の就任にあたり、町政運営に期待と不安を聞いていますが、事実ですか。

金田前町長から出馬要請があつたときの原町長の見面で長選挙に出馬されたきっかけは

原町長は「田尻町の発展についていろいろな意見のもと自分で出馬する決意をしました」

課題に取り組みたいと自ら語り、強い決意のもの多へは、やうでは「住民のみなさんの多くは、やうで

たべていいませ」と答弁しました。

原町長の所信表明から抜粋

世界に目を向け、しっかりと考えることのできる優秀な人材や個性を伸ばし、明るく元気なこども育てていきたいと考えています

午前10時～正午  
月・水・金の  
事前予約が必要です  
夕方6時～8時  
13日(金)  
1月の弁護士相談は、  
なんでも相談は、  
465-9939

# 「小川ゆうじの」

原町長は「田尻町の場合、つけついで3人目を生んでおられる方が多い。  
支えるのは当然のことと想つてます。そのための方法を議論  
原町長は「田尻町の場合、つけついで3人目を生んでおられる方が多い。  
支えるのは当然のことと想つてます。そのための方法を議論  
女性町長として一妊産婦検診費用助成の拡大を吉開  
田尻町の妊娠検診費用助成は、総額5万33,900円です。大阪府内では、能勢  
内トツプレベルに拡充されると想つてます。田尻町が11万24,500円ヒヤツブで、田尻町  
を産み育てられる町にはその約半額です。

「3才児保育も待機児セロも絶対実現したい」掲げております。喜んでいます。

原町長は選挙広報で「保育所の待機児 来年度予算で幼保施設をさらにし、幼稚園の3歳児保育の受け入れ」原町長の公約をもとに、幼稚園の3歳児保育の受け入れ予算を作ります。」と公約に掲げてあります。これまでくる環境を作ります。

原町長は「当然、国のもつべき法規である憲法及び教育基本法にもついて推進されるもの」と述べ、「私は育てたいといふ意図を抱いての個性を伸ばして、明るく元気な子どもを育てたいと考える。子どもたちの個性を伸ばして、明るく元気な子どもを育てたいと考える。」と述べています。

世界観といふ広い一憲法と教育基本法にもつつき「一人間の育成を優秀な人材や個性を伸ばしていくことを同時に、しっかりと世界観といふ広い」と考えていくことと考えています。

思ひでるものと答弁し、勉強して當初（子）  
長 檢診費用助成も府としていたがきたい。

「入村の育成」ではなく、「人間の育成」である  
小川 法と教育基本法にそつた教育を